

# 環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）  
清水行政局 建設環境室

（ごみ分別すれば資源）

## 盆前の「し尿のくみ取り」

盆までにし尿のくみ取りを希望される方は、7月16日（木）までに、次のし尿収集業者にお申し込みください。

※7月16日（木）を過ぎると、盆までにくみ取りができないことがあります。

※収集業務は8月13日（木）から8月18日（火）まで休業します。

### ●吉備・金屋地域

・上田衛生 ☎52・4582

・（有）武田清掃 ☎32・2391

### ●清水地域

・（有）武田清掃 ☎32・2391

## 注射器などの 医療系廃棄物は排出禁止

最近、プラスチックごみの中に注射器（インスリン注射器なども含む）が混入されていることがあります。こういった危険物などが混入すると、プラスチック収集場の手作業で選別する作業員がけがをしたり感染症にかかったりする恐れがあるなど、大変危険です。絶対に入れないでください。

また、「注射器（針のない注射器・インスリン注射器なども含む）」「注射針（血糖値測定用針なども含む）」「針付きのチューブ類（輸血ラインなど）」などの医療系廃棄物は地域のごみ集積所に出せません。受け取った医療機関や薬局・薬店に引き取ってもらってください。詳しくは環境衛生課までお問い合わせください。

ごみの分別にご理解とご協力をお願いします。

## 7月1日から

## レジ袋が有料になります

プラスチックは、非常に便利な素材です。成形しやすく、軽くて丈夫で密閉性も高いため、製品の軽量化や食品ロスの削減など、あらゆる分野で私たちの生活に貢献しています。一方で、廃棄物・資源制約や海洋プラスチックごみ、地球温暖化などの課題もあります。私たちはプラスチックの過剰な使用を抑制し、賢く利用していく必要があります。

このような状況を踏まえ、7月1日（水）から、全国でプラスチック製買物袋、いわゆるレジ袋の有料化を行うことになりました。これは、普段何気なくもらっているレジ袋を有料化することで、それが本来に必要なかを考えていただき、私たちのライフスタイルを見直すきっかけにすることを目的としています。

皆さまも、レジ袋有料化をきっかけに自身のライフスタイルを見つめ直し、エコバッグを持ち歩くなど、できるところからプラスチックを賢く使う工夫をしてみましよう。



制度概要など詳細

## 家庭から出る 燃えるごみの収集量

令和2年（2020年）4月／約300トン  
分担金相当額／約750万円

有田川町の家庭から出る燃えるごみや燃えないごみは環境センターで処理されており、その運営費の一部を分担金として支払っています。分担金はごみ搬入量と人口に基づいて計算され、10kg当たり約250円かかることになります。生ごみの水切りやコンポスト容器の利用など、ごみ減量によって環境にも町財政にもエコな暮らしを目指しましょう。

## エコバッグを持って 街に出よう。



レジ袋削減にご協力ください

レジ袋有料化に関する  
お問い合わせ先

消費者向け

☎0570-080180

事業者向け

☎0570-000930